

ひと☆人

# 人のコミュニケーション力が大切

吉岡町第三保育園 主任保育士  
かあいえみこ  
河合 恵美子さん



インタビューの秋山議員と

Q 河合さんが保育関係のお仕事に進まれたきっかけについて、教えていただけますか。

A 嫁ぎ先が保育園経営をしていたので、結婚してから資格を取得し、保育士として働いてきました。結婚前は中学校で体育の教員をしておりましたので、引き続き教育関係に携われて良かったと思っています。幼い子どもたちに教えるのは初めてでしたので、最初は戸惑いやちょっとした壁もありましたが、家族や仲間に支えられながら、何とか乗り越えられました。



発表会で元気に声がけする河合さん

Q とても精力的に活動されている人だとお見受けしておりますが、そのモチベーションを維持するために心がけていることは何ですか。

A 保育士は子どもたちの一日の大半に関わりますので、昼間の保護者として、子どもたちに必要な教育は何かを常に考え、そのことを楽しく取り入れるようにしています。少しだけ遊び心を加えた内容にしてあげると、声は大きくなりますし、動きも素早くなりますし、子どもたちは本当に素直で正直です。

Q 専門知識やコミュニケーション力など、保育士さんには多くの能力が必要だと感じていま

すが、河合さんはどんな部分を大切にしているのでしょうか。

A 専門知識はもちろんですが、一番大切にし心掛けていることは、人とのコミュニケーション力だと考えています。子どもたちに対しても、保護者の皆さんに対しても、もちろん職員（仲間）に対しても同じです。相手の話を最後まで聞き、包み隠すことなく正直に向き合い、結果として一緒に笑い合うことができれば、お互いの気持ちが伝わった証拠だと思っています。時には目に涙を浮かべてしまうこともありますが、その次には良い結果につながると信じています。

Q 子育て世代が多く、子どもの数も多い吉岡町ですが、今後の課題として感じていることや、町への要望などはありますか。

A 子どもたちが喜ぶ遊具、楽しめる遊具をたくさん備えている公園が町内にあればと常々感じていますし、吉岡町にはそんな公園が必要だと思います。



つきたてのお餅でお昼ごはん

# 皆さんに聴きました

私たちが聴きました

議会広報常任委員が、町の課題について、関係する住民の皆さんにインタビューして、意見や思いを聴きます。今回は「安全安心な保育のために」をテーマに、町内の保育士さん・保育教諭さんにお聴きしました。



あきやま みつひろ  
秋山 光浩 議員



ふじた 藤多 ゆかり 議員



感染症対策として、病児保育室を配置、将来的には、看護師雇用も必要と考えます

安定的保育環境実現のために、町の財政状況も分かりますが、補助金などの継続をお願いします



園周辺に明るい街灯と防犯カメラの整備、道路に徐行啓発の看板をお願いしたいです

子どもたちはもちろん、職員を守るためにも園内に監視カメラを設置し、事実確認ができる環境づくりが必要です

保育業界の働き方改革や業務改善は難しく、ともすれば誤解を招きかねませんので、この部分の理解をお願いします



小学校や他園などとの交流は、子どもの育ちと将来に大きく影響を与えると考えます



もう少し職員数が多ければ、気持ちにゆとりを持った子ども対応に繋がります